



未来をつなぐ看護をあげて



CONTENTS

- ◆ 代表理事あいさつ
- ◆ 『黒衣のかんたき』 年間行事予定
- ◆ 新入職者紹介
- ◆ 学習会年間予定
- ◆ 『黒衣のかんたき』 事業内容紹介
- ◆ 日々の風景
- ◆ 『黒衣のかんたき』 Q&A



<代表理事あいさつ>

一般社団法人を設立し、足かけ8年目を迎えました。正直、これまで決して単純な道のりではなく、辛く踏ん張りどころで転びそうになったこともありました。ご利用者様・ご家族様をはじめ皆様方には、多くの励ましと勇気を頂きながら前に進むことができていくことに深く感謝しています。またそれだけではなく、私ども以外にご利用者様を支えている、医師・ケアマネジャー様をはじめとする様々な方々とのチームプレイとご指導のおかげで確かな知識と技術を提供できるまでの筋肉質な会社になることもできました。本当にありがとうございます。

病院看護は、医療の高度化、効率化への対応に追われ診療の補助に集中させられる傾向が強くなって来ている現状にあります。まして、新型コロナウイルス下において患者様に触れてケアするという看護の本質が揺らぎ専門職としての看護師の在り方が問われてもいます。幸い私たちがケアをさせていただいている場所は「在宅」です。病院とは異なり、1回の訪問が60分から90分といった限られた時間の中ではありますが、私たち黒衣の看護師を中心としたスタッフは、機械や薬を使わなくても**手や心**、そして笑顔と会話を通してご利用者様の痛みや苦しみを和らげ、自己治癒力を引き出すことができる、つまり**魔法と手**といっても過言ではない程の技術力をもって支援させていただいております。

今後も、「また来てくださいね!」とさせていただけるよう、支援の力を絶やすことなく日々精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。

代表理事 岡 良伸

新入職者紹介 その1

令和4年4月に5名の新入職員を迎えスタートしました。順次ご紹介いたします。

看護師 中原 美也子

今まで病棟勤務をしてきましたが、患者様とゆっくり向き合える看護がしたいと思い訪問看護で働くことを決めました。

利用者様やご家族の生活を支えていくためには、何が必要か考える力を常に持って、看護を行いたいと考えています。そして、それを実践できる場が黒衣であると思い入職を決めました。

訪問することで、安心できると思ってもらえるような看護師を目指し、チームの一員として力を発揮できるよう、日々努力して頑張っていきたいと思います。

看護師 多賀 理恵子

はじめまして。4月からお世話になっております。多賀と申します。

「いつかは在宅で働きたい!」と、おぼろげに思い描いていた訪問看護師としての道を歩み始めて1ヶ月。病院よりも人と人との関わりがもてる気がして飛び込んだ世界の中で、今はまだ判断に迷ったり、時間通りにケアを提供することで一杯一杯な日々を過ごしています。

「黒衣で目指す、なりたい自分」それは、利用者様へ安全にケアすることを大前提として、それ以上の付加価値をつけること。

「私が提供するケアを通して、黒衣を利用して良かった。黒衣を他の方へも紹介したい。」利用者様にそう思って頂けるような看護師になることです。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



『黒衣の かんたき』 事業内容紹介

通所・宿泊のサービスと、訪問介護・訪問看護のサービスを組み合わせることで、医療ニーズの高い方でも、慣れ親しんだ地域と家で、身近な人に囲まれながら暮らし続けることを支援させて頂く複合型の施設です。

※ かんたきとは、看護小規模多機能型居宅介護事業の名称略ことです。



私たちは、7つの安心をお約束します！

- ① サービスが一体なので安心
- ② 柔軟にサービスが変更できて安心
- ③ 医療ニーズが高い方でも安心
- ④ 在宅復帰促進に向けた受け皿となるので安心
- ⑤ 在宅での看取りケアをプロが支えるので安心
- ⑥ 健康維持・増進のため、個別のリハビリを行うので安心
- ⑦ 利用料は月定額制が基本なので安心



ご利用者の例

Aさんご家族

胃ろう、吸引、床ずれ処置、点滴など。退院したあと、自宅で医療的なケアができるか不安です。

大丈夫かな



ご安心ください

看護師による胃ろう・気管切開・吸引・留置カテーテル・在宅酸素などのケアが行えるため、医療依存度の高い方の受け入れが可能です。退院した直後の医療的ケアの不安に対しても、「通い」「泊まり」「訪問」を組み合わせ、快適な療養生活が送れるように長期的にサポートします。

Bさんご家族

がん末期を告知されました！ご本人の希望で住み慣れた自宅で最後まで暮らしたい…でも、本当に叶えてあげられるのか心配です。

不安でいっぱいです



万全な対応で

終末期の状態変化は看護師によって対応します。痛みや苦しみをできるだけやわらげるよう、主治医と連携し、命と向き合いながら私たちは全員で支えていきます。

Cさんご家族

夫婦二人で自分の家で過ごしたい。でも妻の介護度が徐々に高まり自宅での介護が大変です。

心配だなあ



レスパイトとして“

ご家族の介護疲れや介護力の不足で老人ホームに余儀なく入所されるケースでも、「通い」「泊り」「訪問（看護・介護）」を組み合わせることで、在宅を維持することをお手伝いします。運動機能が低下しないようリハビリも万全に行います。

Dさんご家族

親と一緒に暮らしたいのですが、介護に当てる時間が取れない。生活費や子供の学費があるので退職できないのです。

時間が無い



柔軟なサービスで

介護離職に繋がらないよう、ご家族のお仕事の都合に合わせ、通所サービスの滞在時間や送迎時間を延長するなどの柔軟な対応をおこないますのでご安心ください。

黒衣の かんたき Q&A



黒衣の かんたきは、誰でも利用することができるの？

A:

介護保険の『要介護1以上』で、小牧市在住の方ならご利用できます。

詳しい内容は、当事業所や担当ケアマネジャーさんにいつでもご相談ください。

令和4年度 黒衣のかんたき
～年間行事予定～

令和4年度 黒衣勉強会
～年間スケジュール～



日時	行事
4月	春のお茶会
5月	端午の節句
6月	かんたき運動会
7月	七夕会
8月	夏祭り
9月	敬老祝賀会
10月	ハロウィン
11月	黒衣の文化祭
12月	クリスマス会
1月	新年を祝う会
2月	節分
3月	ひな祭り



- ・年間行事のイベントは、ご家族も参加できます。
- ・勉強会は、外部からの希望者も参加可能です。

※希望の方は、職員までお問い合わせください。

日時	テーマ
4月15日	黒衣ism～私の経営観～
5月12日	みんなで守ろう法令順守 ～コンプライアンスとプライバシー保護～
5月26日	看護の原点～在宅看取りの一例から～
6月9日	保険制度と訪問看護指示書
6月23日	かんたきの仕組みと社会資源 ～かんたきにおけるケアマネ業務とは～
7月21日	身体機能低下予防のためのベッドサイドリハビリ ～誰でもできる理学療法の基本～
8月18日	褥瘡のメカニズムとスキンケア ～ケースごとのケア方法～
9月15日	リスクマネジメントとは ～集計から見た傾向と対策～
10月20日	虐待防止と身体拘束 ～事例で考える“善”と“悪”～
11月24日	感染対策 ～ケースで考える事業所ごとの対策～
12月15日	ターミナルを生きる ～利用者と家族のこころとからだを支える～
1月19日	私たちに求められる「報・連・相」
2月9日	在宅看護における精神看護 ～Hさんの変容を考える～
2月22日	認知症ケア ～研修報告からケアを考える～
3月16日	接遇マナー ～黒衣としてのお・も・て・な・し～

～日々の風景～

～訪問看護ステーション黒衣・黒衣のかんたき より～



黒衣のかんたきのご利用者様たち。外出レクで植物園へ！



ご利用者様たちに安心安全な看護・介護を行うため定期的な勉強会を行っています

あんよの練習1・2・1・2！訪問看護では小児の訪問も行っています



難病を抱えて退院したベビーちゃん。訪問で深めた絆、見つめ合うふたり…♡



『let's リハビリ!!』
ちょっぴり辛い機能訓練も皆んなでやれば、いと楽し(♡)♪
どなた様も末永く元気な身体でいきましょう♡
健康第一👍😊!!



弊社ホームページ『NEWS&TOPICS-くろのGRAM-』も随時更新中！
ぜひご覧ください。